

大橋川出張所便り

平成22年12月13日

第18号

●浅場造成事業に関する情報交換会を行いました。

現在進行中の浅場造成事業について、地域の皆様の意見をいただき、事業に反映していくために松江市玉湯町林地区にて情報交換会を行いました。

【情報交換会について】

情報交換会(松江市玉湯町林地区)



☆ 情報交換会とは・・・？

情報交換会は事業を行うにあたり、地域の皆様や学識経験者(アドバイザー)の方を迎え、意見交換を行い、事業をよりよいものとする 것을目的に行っています。

宍道湖の水環境の経過や現在の状況(モニタリング結果等)、水質保全に関する取組、当地区にて行う工事概要について説明しました。その後、宍道湖の水環境や事業に対して意見交換を行いました。

期日 : 平成22年12月4日

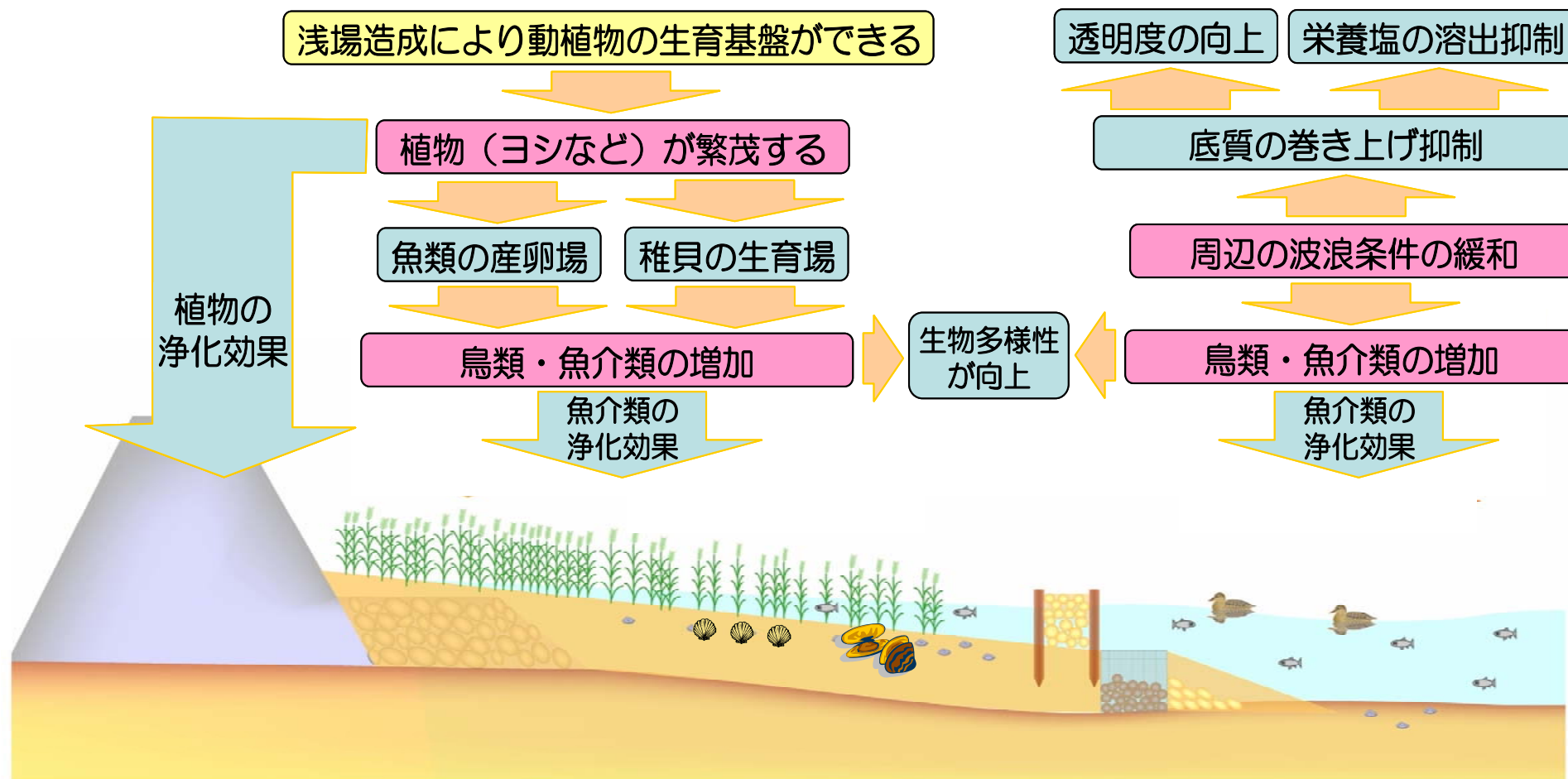
場所 : 松江市玉湯町林

～担当者からひとこと～

「浅場造成事業を行って、どれくらいの効果が出ているのか」や、「セイタカヨシが生えりと眺望や道路の交通の面でよくない」など活発な意見交換会となり、時間の過ぎるのが早く感じました。宍道湖が地域のみなさまとっても、よりよいものとなるように事業を実施していきたいと思います。

～浅場造成事業について～

穴道湖の自然浄化機能の回復 <浅場造成>



- ◎沈水植物やヨシなどの植物が湖水中の窒素やりんを吸収する。
- ◎魚や二枚貝等が植物プランクトンなどをエサとして食べる。
- ◎ヘドロからの窒素やリンの溶け出しを抑制する。



水質浄化